

記入例

令和5年度 業績優秀者返還免除申請書

(様式1表)

和 6 年 ○ 月 ○ 日

独立行政法人 日本学生支援機構理事長殿

- ・本申請書記載内容に相違ありません。
- ・特に優れた業績による返還免除を申請します。
- ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績その調査への協力を求められることを承知しています。
- ・(令和5年度以降に博士(後期)課程及び博士(後期)課程修了者)は、「次世代研究者挑戦的研究プログラム」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム」に該当する調査を行うときには、

両面刷り
3頁以上になる場合は、(表)(裏)ではなく枝番を付ける。
1ページ目:(様式1-1)
2ページ目:(様式1-2)
3ページ目:(様式1-3)
4ページ目以降も同様に付番。

する調査を行うときには、
して採用された者のみ)
けた大学フェローシップ
されることを承知して

フリガナ
氏名 ○ ○ ○ ○

大学院名	修士学生はここを■に		東京藝術大学 大学院		博士学生はここを■に	
課程 該当の課程の□を ■にしてください	<input type="checkbox"/> 修士(博士前期)課程	<input type="checkbox"/> 専門職学位課程	<input type="checkbox"/> 博士(博士後期)課程			
研究科名・専攻名	○○研究科 ○○専攻		学籍番号	○○○○○○○ (sはつけない)		
奨学生番号	6 ○ ○ 0 6 ○ ○ ○ ○ ○ ○	生年月日	昭和 平成 ○年 ○月 ○日			

大学院における研究課題

概要	○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○		「業績評価書」と「業績資料」に記入した資料番号と一致させること。 「業績評価書」と「業績資料」は、重要度の高い業績から順番に記入するため、必ずしも左記「業績の種類」の番号とは一致しない。		○○○ ○○○ ○○○
業績の種類	資料番号の記入例は、重要度の高い順に、以下の5つの業績を申請するケースです。 <ul style="list-style-type: none"> ・博士論文及び研究作品【第5条(1)イ】 ・コンペで入賞【第5条(4)イ】 ・個展を開催【第5条(4)ロ】 ・授業科目の成績【第5条(3)ロ】 ・ティーチングアシスタント【第5条(6)イ】 				

1	学位論文その他研究論文	業績の種類			資料番号	学校確認欄
		学位論文	本学選考基準第5条(1)の業績に該当。 申請要領3、4ページを参照すること。			
1	研究論文	査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。 ※①著者名、②論文名、③学術雑誌名(該当頁)、④発行日、 ⑤その他「掲載決定(予定)」等を記載してください。		
		○		1. ①(本人氏名、共著者名)、②「(論文名)」、 ③「(学術雑誌名)」、④(発行日)		
	学会での発表		○	※①発表者名、②題目、③会議名、④主催者名、⑤発表日、⑥ 表彰・受賞等を記載してください。 1. ①(本人氏名、共同発表者名)、②「(題目)」 ③「(会議名)」、④主催者名、⑤(発表日)、 ⑥●●ポスター賞受賞 2. ①~⑥		
論文及び学会での発表により受賞または表彰による機関以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得	●●財団主催の●●研究会で表彰され、●●財団研究支援金を獲得した。 (資料は「●●表彰により支援金を給付する」と記載された賞状など)					
日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財團等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退	日本学術振興会の特別研究員DC2に採用され、奨学金を辞退した。 (資料は「特別研究員 証明書」など)					

**本学選考基準第5条(2)の業績に該当。
申請要領4ページを参照すること。**

業績の種類		資料番号	学校 確認欄
2 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。 例) 修了作品「（作品名）」作品は〇〇財団の「〇〇賞」を受賞（専攻で1名選ばれる優秀作品として受賞）		
3 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	本学で該当する業績がないため記入不可。		
4 (専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)	本学選考基準第5条(5)の業績に該当。 申請要領5ページを参照すること。		
5 発明	※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明（考案）者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。	本学選考基準第5条(7)の業績に該当。 申請要領5、6ページを参照すること。	
6 授業科目の成績	例) 成績優秀者に受給される学内奨学金「●●賞」を受賞（資料は採用通知） 例) 成績優秀者が採用される「●●財団」の「●●奨学金」を受給（資料は採用通知）	本学選考基準第5条(3)の業績に該当。 申請要領4ページを参照すること。	4
7 研究又は教育に係る補助業務の実績	※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。	本学選考基準第5条(6)の業績に該当。 申請要領5ページを参照すること。	5
8 (専攻分野に関連した) 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載 発表会等の内容、レベル（国際的・国内的等）、対象等について記載	本学選考基準第5条(4)の業績に該当。 申請要領4、5-ページを参照すること。	2 3
9 (専攻分野に関連した) スポーツの競技会における成績	本学で該当する業績がないため記入不可。 欄は削除せずにこのまま残しておくこと。		
10 (専攻分野に関連した) ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）	本学選考基準第5条(8)の業績に該当。 申請要領6ページを参照すること。		